

令和4年度 地方創生推進交付金事業結果

交付対象事業名称		事業概要				事業開始				事業終期			
MACHIKADO歴史と文化の情報発信事業		旧東海道沿いのかつての池鯉鮒宿に位置する駅北地区商店街の一角に観光交流センターを設置。来訪者や市民が気軽に立ち寄れる歴史と文化の新たな拠点とすることで、これまで市街地に訪れていなかった客層を誘致し、空洞化しつつある市街地のにぎわいづくりの一端を担うことを目的とする。				令和4年4月				令和5年3月			
事業費（円）			うち交付金額（円）					事業内容（円）					
3,096,866			1,480,797					・観光交流センター管理運営必要経費 183,797 ・ガイドと歩く池鯉鮒よいとこツアー(仮称)ガイド報奨金 2,000 ・知立駅周辺賑わいづくり事業 1,295,000					
重要業績評価指標（KPI）①	目標年月	目標値（H30年度）	実績値（H30年度）	目標値（R元年度）	実績値（R元年度）	目標値（R2年度）	実績値（R2年度）	目標値（R3年度）	実績値（R3年度）	目標値（R4年度）	実績値（R4年度）	達成状況（R4年度）	
知立駅北発展会加盟事業所数	令和5年3月	3事業所(年間)	0事業所	7事業所(年間)	0事業所	30事業所(年間)	0事業所	3事業所(年間)	0事業所	3事業所(年間)	0事業所	未達成	
重要業績評価指標（KPI）②	目標年月	目標値（H30年度）	実績値（H30年度）	目標値（R元年度）	実績値（R元年度）	目標値（R2年度）	実績値（R2年度）	目標値（R3年度）	実績値（R3年度）	目標値（R4年度）	実績値（R4年度）	達成状況（R4年度）	
知立ブランド特産品の売り上げ額	令和5年3月	100,000円(年間)	約4,300,000円	300,000円(年間)	約15,303,000円	1,000,000円(年間)	11,923,986円	2,500,000円(年間)	約11,545,856円	300,000円(年間)	12,933,792円	達成	
重要業績評価指標（KPI）③	目標年月	目標値（H30年度）	実績値（H30年度）	目標値（R元年度）	実績値（R元年度）	目標値（R2年度）	実績値（R2年度）	目標値（R3年度）	実績値（R3年度）	目標値（R4年度）	実績値（R4年度）	達成状況（R4年度）	
観光交流センター来場者数	令和5年3月	10,000人(年間)	2,510人	3,000人(年間)	2,160人	6,000人(年間)	1,234人	2,510人(年間)	2,534人	3,000人(年間)	3,212人	達成	
重要業績評価指標（KPI）④	目標年月	目標値（H30年度）	実績値（H30年度）	目標値（R元年度）	実績値（R元年度）	目標値（R2年度）	実績値（R2年度）	目標値（R3年度）	実績値（R3年度）	目標値（R4年度）	実績値（R4年度）	達成状況（R4年度）	
観光協会会員数	令和5年3月	30員(年間)	—	40員(年間)	—	30員(年間)	—	30員(年間)	—	30員(年間)	—	未達成	
総合戦略の位置付け		評価					今後の方針						
基本目標4 ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる	～数値目標～ 数値目標:「活動的なにぎわいのあるまち」 だと思ふ人の割合を基準値より向上 《現状値20.8%(2018年)》	目標値を達成できている指標については、今後も伸ばしていきたい。未達成の指標については、取捨選択を行い、必要な事業を絞って注力する必要がある。					令和4年度までで、本事業に対する地方創生推進交付金の交付は終了となる。今後は取り組むべき事業を精査し、市街地のにぎわいの創出を図る。						

令和4年度 地方創生推進交付金事業結果

交付対象事業名称		事業概要				事業開始		事業終期	
地方創生と脱炭素の好循環による地方創生SDGs推進プロジェクト		地域新電力会社の設立に向け、プロポーザルを実施し、民間のパートナー事業者の選定と、地域新電力会社の設立を行う。さらに、外国人の雇用の安定化に向け、やさしい日本語普及啓発セミナーを開催する。加えて、SDGs普及啓発イベントを開催し、広くやさしい日本語の重要性等をトークショーで周知する。				令和4年9月		令和5年3月	
事業費（円）		うち交付金額（円）				主な支出（円）			
12,294,000		6,147,000				・地域新電力会社出資金 2,200,000 ・やさしい日本語普及啓発セミナー開催委託料 94,000 ・SDGs普及啓発イベント開催委託料 10,000,000			
重要業績評価指標（KPI）①	目標年月	目標値（R4年度）	実績値（R4年度）	目標値（R5年度）	実績値（R5年度）	目標値（R6年度）	実績値（R6年度）	達成状況（R3年度）	
本市が所有する全ての施設から排出されるCO2排出量	令和5年3月	-147.6t-CO2	-638.0t-CO2	-147.6t-CO2	—	-147.6t-CO2	—	達成	
重要業績評価指標（KPI）②	目標年月	目標値（R4年度）	実績値（R4年度）	目標値（R5年度）	実績値（R5年度）	目標値（R6年度）	実績値（R6年度）	達成状況（R3年度）	
地域新電力会社の販売電力の地産率	令和5年3月	0%	0%	80%	—	3.3%	—	達成	
重要業績評価指標（KPI）③	目標年月	目標値（R4年度）	実績値（R4年度）	目標値（R5年度）	実績値（R5年度）	目標値（R6年度）	実績値（R6年度）	達成状況（R3年度）	
日本語教室参加者数	令和5年3月	0人	0人	750人	—	375人	—	達成	
重要業績評価指標（KPI）④	目標年月	目標値（R4年度）	実績値（R4年度）	目標値（R5年度）	実績値（R5年度）	目標値（R6年度）	実績値（R6年度）	達成状況（R3年度）	
就職率	令和5年3月	5.0%	2.3%	5.0%	—	5.0%	—	未達成	
総合戦略の位置付け		評価				今後の方針			
基本目標1 稼ぐ地域をつくとともに、安心して働けるようにする		数値目標 納税義務者数(所得割) 《現状値37,993人(2019年度)》		大学生及び大学関係者等を本市とより深い関わりのある関係人口とする契機を創出し、将来的な就業等の促進を図る上で重要な事業である。		学生向けの企業等からの講義では、学生が理解しやすいような説明順にする。説明資料は視覚的に分かりやすいものにする。複数の業種から講義するように改める。			

## 令和4年度 地方創生推進交付金事業結果

交付対象事業名称		事業概要			事業開始	事業終期	
若者と外国人パワーで地方創生！サテライトキャンパスを拠点とした就業促進事業		大学のサテライトキャンパスを誘致することにより、日本人の特に若年層に対する就業促進等を図る。			令和4年4月	令和5年3月	
事業費（円）		うち交付金額（円）	主な支出（円）				
2,025,000		1,012,500	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本語学習支援補助金</li> <li>・小中学校学生派遣（愛知教育大学連携事業負担金）</li> </ul>				
重要業績評価指標（KPI）①	目標年月	目標値（R3年度）	実績値（R3年度）	目標値（R4年度）	実績値（R4年度）	達成状況（R4年度）	
企業等講座受講者数	令和5年3月	24人	24人	30人	28人	未達成	
重要業績評価指標（KPI）②	目標年月	目標値（R3年度）	実績値（R3年度）	目標値（R4年度）	実績値（R4年度）	達成状況（R3年度）	
サテライトキャンパス設置数	令和5年3月	1箇所	1箇所	1箇所	0箇所	未達成	
重要業績評価指標（KPI）③	目標年月	目標値（R3年度）	実績値（R3年度）	目標値（R4年度）	実績値（R4年度）	達成状況（R3年度）	
日本語学習支援教室受講者数	令和5年3月	10人	31人	15人	72	達成	
重要業績評価指標（KPI）④	目標年月	目標値（R3年度）	実績値（R3年度）	目標値（R4年度）	実績値（R4年度）	達成状況（R3年度）	
協議会参加企業数	令和5年3月	1事業所	8事業所	3事業所	1事業所	未達成	
総合戦略の位置付け		評価			今後の方針		
基本目標1 稼ぐ地域をつくとともに、 安心して働けるようにする		数値目標 納税義務者数(所得割) 《現状値37,993人(2019年度)》			学生が地域の企業、知立市の特性を知る機会となっており、有意義な事業である。 学ぶだけでなく、学生が地域づくりの一步を踏み出せるような機会づくりも必要である。		令和4年度までで、本事業に対する地方創生推進交付金の交付は終了となる。企業等講座及び日本語学習支援を継続して行い、外国人も含めた就業促進を図る。

※KPI④中の「協議会」は「多文化共生ちりゅう知立(ともだち)協議会」を指します。この協議会は、民間企業等(産)、市(官)、大学(学)が連携し、外国人の雇用及び生活実態に関する意見交換及び情報共有を行い、必要な取組の提言及び調整を行うものです。